



# 「ソフトウェア品質向上のいま」

～ビッグデータとIoT時代のソフトウェア品質～

ソフトウェアの品質向上は、開発現場のみならず今や広範囲に影響を与えるテーマとなっています。製品をリリースして終わりではなく、リリース後のバージョンアップを前提とした製品とリリース後のバージョンアップが難しい機器の共存や、クラウドやアプリケーションをまたがるデータ連携など、多角的に品質向上を捉える必要があります。

本セミナーでは、研究者の立場とものづくりの現場でそれぞれソフトウェアの品質向上に長年取り組んできた二人の講師を迎え、幅広い視点からソフトウェアの品質向上について解説いただきます。

ソフトウェア開発者だけではなく、マネージャー層、経営層の方々にも必ずや参考になるセミナーです。

## 開催要項

日時：2016年8月26日(金) 13:15～17:00 (開場 13:00～)

会場：NATULUCK 日本橋／東京都中央区日本橋小舟町 4-1 伊場仙ビル 7階(地区)

主催：一般社団法人 組込みシステム技術協会

## プログラム

13:15～13:20 開会あいさつ 組込みシステム技術協会

13:20～14:55

講演「**事実にもとづく管理**」によるソフトウェア品質の改善

東洋大学 経営学部経営学科 教授 野中 誠氏

15:55～15:05(休憩)

15:05～16:45

講演「**パナソニックにおけるソフトウェア品質の考え方と実践** -組込み系からIoTまで-

パナソニック株式会社 全社 CTO 室 ソフトウェア戦略担当 理事 梶本 一夫氏

16:45～16:55 質疑応答 (17:00 閉会)

受講料：一般 8,000 円／JASA 会員 6,000 円(但し、税込み、テキスト代含む)

お申込み: 下記必要事項ご記入の上、事務局セミナー係まで E-mail にてお申込み下さい。

- ・参加者ご氏名
- ・ご連絡先(会社名、所属、所在地、電話番号、E-mail(ご本人))
- ・受講料のお支払について[当日現金でのお支払い]もしくは[ご請求]

当日現金お支払いは会社宛領収書発行、請求の場合は会社宛請求書を発行します。

## 【お申込み・お問合せ先】

(一社)組込みシステム技術協会 ET セミナー係

TEL: 03-5643-0211 FAX: 03-5643-0212

E-mail: [registration@jasa.or.jp](mailto:registration@jasa.or.jp)

## 講演概要及び講師紹介

### パナソニックにおけるソフトウェア品質の考え方と実践

—セーフティ・セキュリティの考慮、リーンスタートアップとの共存など最新のプロセスアプローチ—

組込みソフト開発プロセスの社内高位平準化の仕組みに取組み 15 年が経過、全事業場に定着するが、新たなる機能安全やサーバーセキュリティ対応が入り、さらにどんどんバージョンアップされるクラウドやスマホアプリと、一旦リリースするとバージョンアップが難しい組込みソフトの共存など、新たな課題に直面している。

第2フェーズを迎えたソフトウェア品質向上のためのプロセス改善活動を中心に、IoT 化への対応状況について述べる。

パナソニック株式会社 全社 CTO 室 ソフトウェア戦略担当  
理事 梶本一夫氏



1986 年、京都大学大学院工学研究科情報工学専攻終了、同年松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)に入社。OS のマルチメディア拡張開発、規格化に従事。その後、放送・業務用映像制作設備開発、デジタル放送送出設備開発、家電統合 PF「UniPhier」のソフトウェア開発、組込みソフトウェア戦略、クラウドサービス及び対応する家電開発を担当し、現在、パナソニック全社のソフトウェア戦略を担当

### 「事実に基づく管理」によるソフトウェア品質の改善

第2フェーズを迎えたソフトウェア品質向上のためのプロセス改善活動を中心に、IoT 化への対応状況について述べる。ソフトウェア品質向上のためには、データがもつ「力」を利用して、組織的な取組みを継続的に実施することが重要である。本講演では、ソフトウェア品質に関わるメトリクスの活用方法や、定量分析によって得られた知見などを事例を交えて紹介する。

東洋大学 経営学部経営学科 教授 野中 誠 氏



東洋大学経営学部経営学科教授、経営学科長。メトリクスを中心としたソフトウェア品質マネジメントに関わる研究に従事。日本科学技術連盟 SQiP ソフトウェア品質委員会運営委員長、IPA/SEC 高信頼性定量管理部会主査など。著書に『データ指向のソフトウェア品質マネジメント』、『ソフトウェア品質知識体系ガイド SQuBOK Guide』、訳書に『演習で学ぶソフトウェアメトリクスの基礎』など。